

平成18年度一般会計の主な事業



議会費	1億3,687万円
議会報発行事業	140万円
議会会議録作成事業	146万円
総務費	12億4,140万円
広報ゆがわら等発行事業	568万円
新電算システム整備事業	2,085万円
区会助成事業	780万円
防犯灯維持管理事業	1,708万円
財政調整基金積立金	9,709万円
民生費	16億6,999万円
介護予防・生活支援事業	1,001万円
後期高齢者医療広域連合分担金	114万円
重度障害者医療費助成事業	7,418万円
障害者自立支援給付等事業	1億5,793万円
小児医療費助成事業	1,591万円
ひとり親家庭等医療費助成事業	1,593万円
児童手当	1億3,655万円
衛生費	8億3,510万円
老人保健事業	3,445万円
予防接種事業	2,175万円
ごみ収集対策事業	2,157万円
湯河原町真鶴町衛生組合負担金	3億6,966万円
農林水産業費	1億7,801万円
県営土地改良広域農道整備事業 (湯河原小田原地区)	2,455万円
菜畑林地整備事業	3,415万円
幕山保安林地域整備事業	2,282万円
観光商工費	4億447万円
夏季行事委託事業	1,880万円
万葉公園整備事業 (万葉公園駐車場用地取得)	3,113万円
こごめの湯源泉流入整備事業	436万円

土木費	9億7,458万円
道路新設改良・改修事業(11路線)	1億2,509万円
急傾斜地崩壊対策事業負担金	1,703万円
オレンジライン分割取得事業	3,756万円
新幹線跨線橋改良事業	1,482万円
城堀公園整備事業	3,917万円



千歳通り2号線道路改良事業
歩道及び街路灯を設置し、利便性・安全性を高めました。

消防費	7億5,566万円
消防ポンプ自動車整備事業(第5分団)	1,447万円
高機能消防指令センター総合整備事業	2,094万円
消防庁舎耐震化事業	2,686万円
神奈川県防災行政通信網整備事業	740万円



高機能消防指令センター総合整備事業
救急車両等が通報からいち早く現場へ到着できるようにになりました。

教育費	9億433万円
スタディサポート事業	632万円
小学校校舎等耐震化事業	3億4,259万円
放課後児童健全育成委託事業	736万円
美術館館名変更事業	235万円

公債費	9億1,624万円
町債償還金	

湯河原町の財政指標

	平成18年度	平成17年度	比較
財政力指数	0.818	0.811	0.007
経常収支比率	95.7%	94.8%	0.9%
実質公債費比率	18.1%	18.2%	0.1%
公債費比率	13.6%	13.2%	0.4%

- 財政力指数 は町の財政力を示す指数で、1に近い(あるいは超える)ほど財政に余裕があるということです。
- 経常収支比率 は財政の弾力性を示すもので、この比率が低いと自由に使える資金が多いということです。
- 実質公債費比率 は地方債の許可制から協議制への移行に伴って、新たな財政指標として導入されたもので、これまで普通会計で算出していたものに、特別会計への繰出金、一部事務組合への負担等準元利償還金も加味して算出するものです。この比率が、18%以上は地方債の発行に都道府県の許可を必要とし、25%以上になると、一部地方債の発行が制限されることがあります。
- 公債費比率 は公債費の一般財源に占める割合で、10%を越さないことが望ましいとされています。